

(8) 令和6年度流山市下水道事業報告書

ア 総括事項

令和6年度の下水道事業は、江戸川左岸流域関連公共下水道事業計画、手賀沼流域関連公共下水道事業計画、流山市汚水適正処理構想、流山市下水道ビジョン及び流山市下水道事業経営戦略に基づき、既成市街地の污水管整備及び雨水管整備、つくばエクスプレス沿線整備事業に伴う污水管整備及び雨水管整備を実施した。なお、「下水道事業経営戦略」については、近年の諸経費の上昇等（動力費の高騰、流域下水道維持管理負担金の値上げ、企業債利息の上昇など）により、経営が圧迫されていること、また能登半島地震などに代表される大規模地震の頻発を受け、下水道施設の耐震化を進めることが急務であることから、現状の使用料の妥当性を再検証するとともに、下水道事業の経営の健全性を保つため、経営の現状の把握、分析及び将来予測を行い、合理的な投資及び経営につなげる必要があることから、令和7年3月に改定を行った。

イ 建設事業

既成市街地の污水整備のうち、江戸川左岸流域関連公共下水道整備事業については、美原地区約2.3ヘクタール、中野久木地区約2.9ヘクタール、古間木地区約1.4ヘクタール、前ヶ崎地区約2.6ヘクタール、向小金地区約0.8ヘクタール、手賀沼流域関連公共下水道整備事業については、青田・駒木台地区約10.5ヘクタール、駒木地区約3.1ヘクタールの整備を行い水質汚濁防止及び住環境の向上を図った。

更に、つくばエクスプレス沿線整備事業に係る污水管整備として、運動公園周辺地区約6.3ヘクタールの整備を行い、

水質汚濁防止及び住環境の向上を図った。雨水管整備として運動公園周辺地区約0.1ヘクタールの整備を行い、浸水対策を図った。

ウ 業務の状況

令和6年度末の排水区域人口は201,052人で、前年度に比べ3,263人増加し、下水道普及率は94.34パーセントとなった。

年間有収水量は18,604,801立方メートルとなり、前年度に比べ213,235立方メートルの増となった。

また、下水道使用料の不納欠損金処理は、174件、446,883円で、前年度に比べ件数は同数、金額は65,869円の減となった。

エ 経理の状況

収益的収入は、4,073,742,623円（税込み）で、前年度と比較して41,712,671円の増収となった。

この主な要因は、下水道使用料収入が増加となったことによるものである。

一方、収益的支出は、3,804,567,149円（税込み）で、前年度と比較し、47,664,861円の増額となった。

この主な要因は流域下水道維持管理費が増加となったことによるものである。この結果、令和6年度の損益は、税抜きによる収益的収入が3,828,370,995円、収益的支出が3,657,331,572円で、収入から支出を差し引くと、171,039,423円の純利益を計上することができた。

次に資本的収入は1,194,187,679円（税込み）で、前年度と比較し261,564,296円の増額となった。その主な要因は企業債及び負担金収入の増によるものである。

一方、資本的支出は2,698,633,859円（税込み）

で前年度と比較し４５２，４６５，３９５円の増額となった。
その主な要因は建設改良費の増によるものである。

オ 経営指標に関する事項

経営の健全性を示す経常収支比率は、流域下水道維持管理費の加などに伴う経常費用の増加により、前年度比１．１ポイント減の１０３．０パーセントとなったが、健全経営の水準とされる１００パーセントを上回る数値を維持している。

償却対象資産の減価償却の状況を示す有形固定資産減価償却率は前年度に比べ１．８ポイント増の２１．６パーセント、法定耐用年数を経過した管渠延長の割合を示す管渠老朽化率は前年度皆増の８．０パーセントとなった。管渠老朽化率が皆増した要因は、本市の公共下水道事業は昭和４８年に事業着手しており、当初に布設された管渠が令和６年度に法定耐用年数５０年を超過したためである。

一方で、現在も未普及地域の管渠整備を行っている段階であり、近年布設した管渠が多く、老朽化の状況については低い水準で推移している。今後も、ストックマネジメント計画に基づき、計画的な点検・調査を実施して健全度の判定を行ったうえで、必要に応じて管渠施設の改築更新を進めていく。

経営指標の推移

(単位：%)

	R 2	R 3	R 4	R 5	R 6
経常収支比率	107.3	102.5	100.8	104.1	103.0
有形固定資産 減価償却率	13.7	15.8	17.7	19.8	21.6
管渠老朽化率	0.0	0.0	0.0	0.0	8.0

カ 議会議決事項

議案 番号	件名	提出年月日	議決年月日
議案 第59号	令和5年度流山市下水道事業会計決算認定について	R6.8.29	R6.10.2
議案 第85号	令和6年度流山市下水道事業会計補正予算(第1号)	R6.11.28	R6.12.18
議案 第29号	令和7年度流山市下水道事業会計予算	R7.2.20	R7.3.24
議案 第30号	令和6年度流山市下水道事業会計補正予算(第2号)	R7.2.20	R7.3.24

キ 職員に関する事項

職種	令和7年3月31日 現在の職員数(人)	令和6年3月31日 現在の職員数(人)	増減 (人)
事務職員	8(1)	9(1)	△1(0)
技術職員	7(0)	7(1)	0(△1)
合計	15(1)	16(2)	△1(△1)

注()内は再任用短時間勤務職員であり外書きである。